

開講科目名	日本語中級 IIIA			開講区分	単位数
成績入力担当	尹 寛子			第1クォーター	0.0単位
ナンバリングコード	R1IG053	曜日・時限等	金3(対面)	時間割コード	

授業のテーマ

中級レベルの日本語（4技能）を総合的に身につける。

授業の到達目標

中級前半レベルの語彙・文法を理解し、適切に使うことができる。

授業の概要と計画

※シラバスは変更される可能性がある。最新情報は授業に出て確認すること。

火・水・金曜日の連続授業である。テキスト『みんなの日本語中級I』の1課を3日で学習する。このクラス(日本語中級Ⅲ、金曜日)は、主として「話す・聞く」を扱うが、「読む・書く」を課題として自主学習し、授業内ではフィードバックのみ行う。

授業のスケジュールは以下の通り。

- 1週目(4/10) オリエンテーション
- 2週目(4/17) 1課 読む・書く(課題のフィードバック)と話す・聞く
- 3週目(4/24) 2課 読む・書く(課題のフィードバック)と話す・聞く
- 4週目(5/1) 3課 読む・書く(課題のフィードバック)と話す・聞く
- 5週目(5/15) 4課 読む・書く(課題のフィードバック)と話す・聞く
- 6週目(5/22) 5課 読む・書く(課題のフィードバック)と話す・聞く
- 7週目(5/29) 6課 読む・書く(課題のフィードバック)と話す・聞く
- 8週目(6/5) まとめ/テスト

全8回(15時間)

*日本語中級IA-III A:週3コマ全8週(総時間数45時間)

成績評価方法

最終試験(40%)、課題(40%)、授業参加度(20%)で評価する。

成績評価基準

中級前半レベルの語彙・文法を理解し、適切に使うことができているかどうか。

※出席率70%以上を満たすことが、成績評価の前提条件となる。すなわち、この条件を満たさない場合、自動的にF(不可)とする。連続授業のため、毎週少なくとも2回は履修するのが望ましい。

履修上の注意(関連科目情報)

対象者:

- ・「日本語初中級I B-II B」を終了した、あるいは、GEC-JTestで「中級レベル」と判定された学習者。
- ・交換留学生(特別聴講学生)履修可。

関連科目情報:

1. 連続授業のため、「日本語中級IA・II A」と併せて受講することが望ましい。「日本語中級IA・II A」が受講できない場合は、スケジュールをもとに、不足分を自習により補っておくこと。
2. 「日本語中級I B-III B」を続けて受講することが望ましい。

事前・事後学修

1. 教科書及び文法解説書を各自で用意すること。
2. 語学習得の効果向上のため、予習及び復習が推奨される。

本学では1単位あたりの学修時間を45時間としています。毎回の授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。

オフィスアワー・連絡先

この授業に関する質問は、クラス内であるか、授業を担当している尹(ユン)に連絡すること。

メールアドレス: yoon.h[AT]opal.kobe-u.ac.jp

※上記のアドレスの[AT]の部分を実線マーク @ (半角) に置き換えた上で宛先に入力。

その他、このコース全体について相談が必要な場合は、主任の齊藤(サイトウ)先生に連絡すること。

齊藤先生のオフィスアワー: 水曜日9時-10時半(これ以外の時間は予約を事前にとること)

オフィス: グローバルエンゲージメントセンター (CGE) 3階

メールアドレス: msaito[AT]people.kobe-u.ac.jp

※上記のアドレスの[AT]の部分を実線マーク @ (半角) に置き換えた上で宛先に入力。

学生へのメッセージ

単語や文法をたくさん勉強して覚えることも大切ですが、どうすればそれを上手に使えるようになるかを意識しながら、学習していきましょう。

今年度の工夫

教科書

1) 『みんなの日本語中級Ⅰ 本冊』 (スリーエーネットワーク)

2) 『みんなの日本語中級Ⅰ 翻訳・文法解説』 (スリーエーネットワーク)

同書に関しては、英語版をはじめ8カ国語版があります。それぞれにあった言語での表記を選んでください。

『みんなの日本語 中級Ⅰ 本冊』 / : スリーエーネットワーク , , ISBN:9784883194681

『みんなの日本語 中級Ⅰ 翻訳・文法解説書』 / (※英語版) : スリーエーネットワーク , , ISBN:9784883194926

参考書・参考資料等

特になし

授業における使用言語

日本語

キーワード

日本語 中級 交換留学生 (特別聴講学生) 履修可